

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2023 年 第 1 週（1月2日~1月8日）

今週は、年末年始休暇の影響により定点把握対象疾患の動向は参考値となります。

## &lt; 全数把握対象疾患の患者情報 &gt;

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1人 類型 無症状病原体保有者 病原体 <i>S. flexneri</i> 推定感染地域 国外
四類感染症 E型肝炎	1人 推定感染地域 国内
五類感染症 アメーバ赤痢	1人 病型 腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
急性脳炎	1人 病原体 不明
梅毒	6人 病型 早期顕症 期 2人、 晩期顕症 1人、 無症状病原体保有者 3人
百日咳	1人 年齢階級 40歳代

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

## &lt; 定点把握対象疾患の患者情報 &gt;

小児科及び内科定点把握対象疾患では、インフルエンザ(2.05 4.33: 図 1-1,2)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、草加(5.80 10.07)保健所管内で大きく増加し、春日部(7.22)、狭山(6.70)保健所管内からの報告が多い。感染性胃腸炎(6.07 5.65: 図 2)の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。保健所別では、南部(12.25)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳の報告が最も多い。

眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 7人の報告があった。基幹定点報告疾患では、インフルエンザ(入院)1人の報告があった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) まで御連絡ください。

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml>)で御覧になれます。

< インフルエンザ流行情報（第1週） - 小児科定点・内科定点からの報告 - >

図1-1 定点当たり報告数の推移

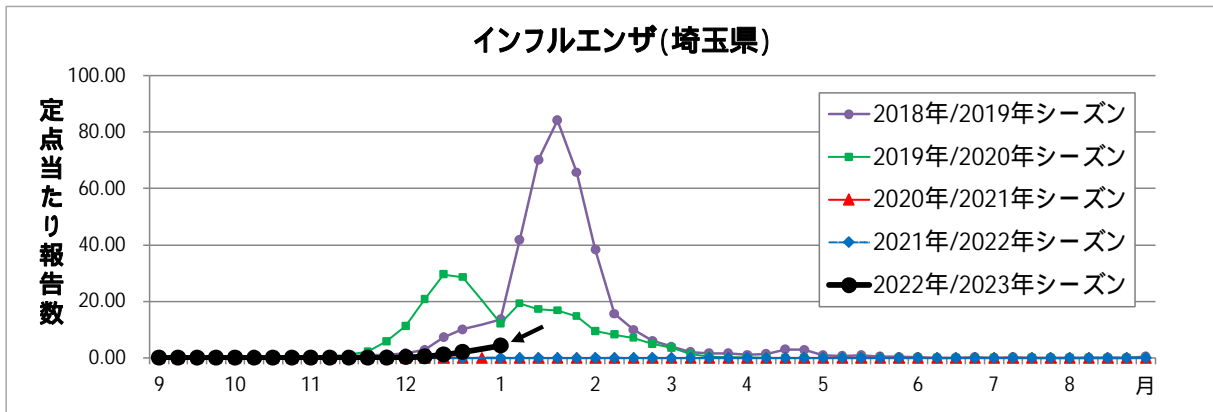
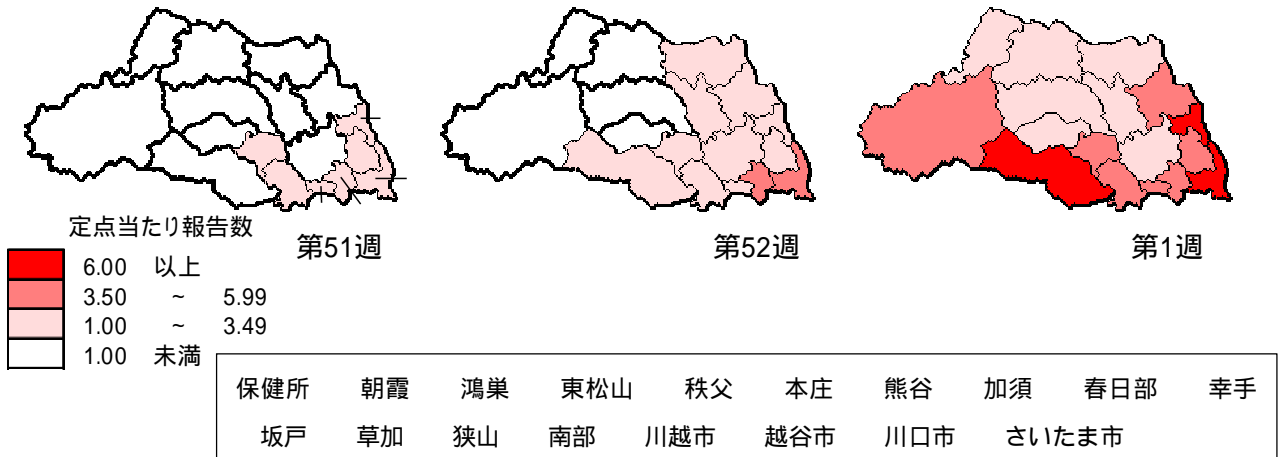
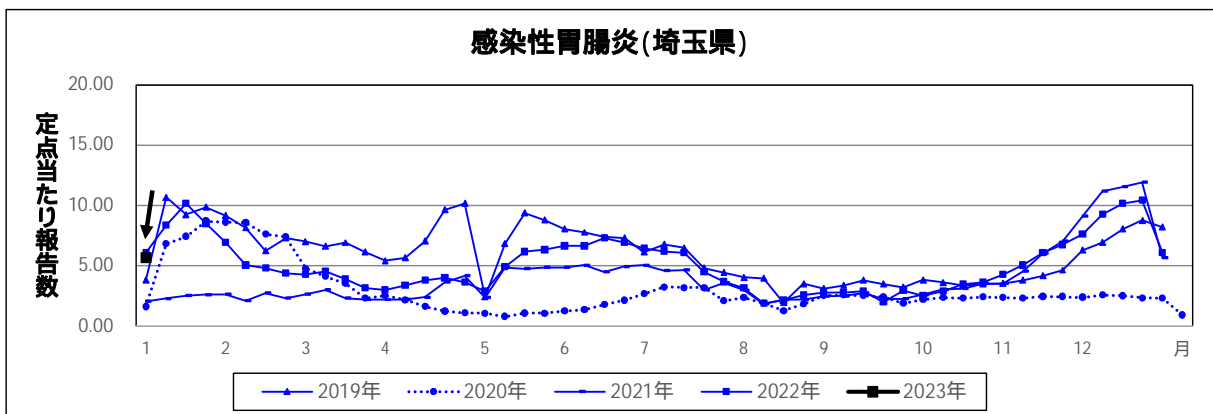


図1-2 保健所別流行状況の推移（第51週～第1週）



< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図2 感染性胃腸炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第1週)

(2023年1月10日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2022年 累計		今週 届出	累 計	2022年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ベスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核 * 1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			1
細菌性赤痢	1	1		パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症			145				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎	1	1	35	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			3	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病			1	ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ポツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			2
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱				レジオネラ症			96
つつが虫病				レプトスピラ症			
デング熱			2	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢	1	1	24	侵襲性肺炎球菌感染症			47
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			6	水痘(入院例に限る)			11
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		72	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	6	4	469
急性脳炎	1		35	播種性クリプトコックス症			10
クリプトスポリジウム症				破傷風			3
クロイツフェルト・ヤコブ病			7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症			41	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1
後天性免疫不全症候群			27	百日咳	1	1	14
ジアルジア症				風しん			2
侵襲性インフルエンザ菌感染症			4	麻しん			
侵襲性髄膜炎菌感染症			1	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1
新型インフルエンザ等感染症				新型コロナウイルス感染症 * 2			

累計は診断日で集計

\* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

\* 2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。



感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2023年第1週 1月2日~1月8日)

	合計																				
	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~		
インフルエンザ #1	1,044	4	9	32	31	39	36	48	48	51	43	38	162	87	189	87	53	43	22	12	10
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~	
RSウイルス感染症	16	5	4	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	12	-	1	5	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	-	-	2	1	3	3	2	2	1	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	2
感染性胃腸炎	859	15	55	181	128	112	71	49	43	38	26	15	42	12	72	-	-	-	-	-	-
水痘	17	-	-	-	1	-	3	-	-	2	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	4	-	-	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	26	-	4	14	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	5	-	-	-	-	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第50週 (12月12日～12月18日)

令和5年1月11日

## <全国情報>

**インフルエンザ:** 定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(2.84)、富山県(1.33)、青森県(1.25)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は13例と前週と比較して増加した。都道府県別では9都道府県から報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～9歳(7例)、20代(3例)、80歳以上(2例)であった。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福島県(2.74)、山形県(1.66)、宮城県(1.48)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県(0.69)、宮崎県(0.53)、福岡県(0.37)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は長崎県(2.36)、福岡県(1.48)、鳥取県(1.47)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福井県(14.00)、埼玉県(10.17)、東京都(9.56)である。手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は奈良県(1.44)、和歌山県(1.33)、高知県(0.96)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は高知県(0.04)、秋田県(0.03)、東京都(0.03)、和歌山県(0.03)、広島県(0.03)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.79)、鹿児島県(0.69)、熊本県(0.60)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福島県(0.20)、沖縄県(0.15)、熊本県(0.10)である。

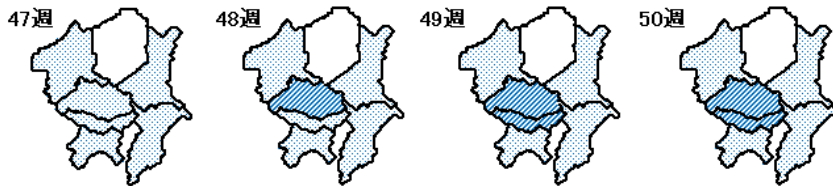
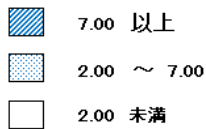
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.67)、高知県(0.25)、香川県(0.20)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであり、今週の報告はなかった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年 第50週(12月12日～12月18日): 通巻第24巻 第50号 より

## <関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、埼玉県(10.17)、東京都(9.56)からの報告が多い。

### 感染性胃腸炎



2022年 50週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	2,592	1,128	33	23	10	122	113	459	368
	定点当たり	0.53	0.75	0.28	0.30	0.11	0.48	0.55	1.12	1.05
RSウイルス感染症	報告数	1,498	272	59	48	32	23	20	59	31
	定点当たり	0.48	0.29	0.79	1.00	0.59	0.14	0.16	0.23	0.14
咽頭結膜熱	報告数	493	105	5	3	9	12	13	47	16
	定点当たり	0.16	0.11	0.07	0.06	0.17	0.08	0.10	0.18	0.07
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,327	301	27	25	15	67	53	53	61
	定点当たり	0.42	0.32	0.36	0.52	0.28	0.42	0.41	0.20	0.27
感染性胃腸炎	報告数	15,600	6,926	334	84	263	1,617	823	2,496	1,309
	定点当たり	4.96	7.31	4.45	1.75	4.87	10.17	6.43	9.56	5.90
水痘	報告数	336	94	7	-	4	16	12	35	20
	定点当たり	0.11	0.10	0.09	-	0.07	0.10	0.09	0.13	0.09
手足口病	報告数	1,003	165	8	7	-	20	13	46	71
	定点当たり	0.32	0.17	0.11	0.15	-	0.13	0.10	0.18	0.32
伝染性紅斑	報告数	28	10	-	-	-	-	1	8	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	0.01	0.03	0.00
突発性発疹	報告数	756	219	13	13	6	37	25	74	51
	定点当たり	0.24	0.23	0.17	0.27	0.11	0.23	0.20	0.28	0.23
ヘルパンギーナ	報告数	398	32	-	2	1	4	4	7	14
	定点当たり	0.13	0.03	-	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.06
流行性耳下腺炎	報告数	130	36	2	-	3	8	4	9	10
	定点当たり	0.04	0.04	0.03	-	0.06	0.05	0.03	0.03	0.05
急性出血性結膜炎	報告数	14	6	-	-	-	4	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	0.10	-	0.05	-
流行性角結膜炎	報告数	127	65	8	2	3	6	6	8	32
	定点当たり	0.18	0.31	0.44	0.17	0.21	0.15	0.18	0.21	0.63
細菌性髄膜炎 #2	報告数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	10	2	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数	13	2	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.03	0.02	0.08	-	-	-	-	-	0.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2022年12月号 2023年1月11日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生动向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

12月に採取されたインフルエンザ検体は15検体で、AH3が12件検出されました。

## 細菌検出状況

令和4年12月31日現在

病原体名	分離月	10月	11月	12月	備考（12月分）
三類	腸管出血性大腸菌O157	6	4	5	H7(VT2) : 5
	腸管出血性大腸菌その他		4		
四類	レジオネラ属菌	2	2		
五類	侵襲性髄膜炎菌		1		
	バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）	1			
	溶血性レンサ球菌（劇症型）	3	2	3	<i>Streptococcus pyogenes</i> : 1, <i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> : 2
	播種性クリプトコックス症		1	1	<i>Cryptococcus neoformans</i> : 1
	その他	9	6	2	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）: 2・・・ <i>Klebsiella aerogenes</i> : 1, <i>Klebsiella pneumoniae</i> : 1

## ウイルス検出状況

### 全数把握対象疾患

新型インフルエンザ等感染症		令和5年1月5日	現在（累計：令和4年1月～）			
臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数	10月	11月	12月	累計
新型コロナウイルス感染症	検体数		205	139	219	21841
	新型コロナウイルス		36	21	21	3906
四類感染症		令和5年1月5日	現在（累計：令和4年1月～）			
臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数	10月	11月	12月	累計
	ウイルス		2		5	18
E型肝炎	検体数		1		5	11
	E型肝炎 検査中		1		1	6
A型肝炎	検体数				3	3
	A型肝炎					3
サル痘	検体数					1
	サル痘ウイルス					1
デング熱	検体数		1			3
	デング					2
五類感染症		令和5年1月5日	現在（累計：令和4年1月～）			
臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数	10月	11月	12月	累計
急性弛緩性麻痺	検体数		4			4
	エンテロ D68					4
急性脳炎 （四類以外）	検体数		10	17	10	99
	パレコ				1	1
	ライノ					2
	サイトメガロ					2
	ヒトヘルペス 6					7
	ヒトヘルペス 7					2
	ムンプス			1		1
	RS					1
	ヒトメタニューモ					1
	アデノ 2					3
	アデノ 41					2
	新型コロナウイルス 検査中			14	3	17
	風しん	検体数				1
風しん						4
麻しん	検体数			4		11
	麻しん					11

## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ\*

令和5年1月5日 現在(累計: 令和4年1月~)

臨床診断名	採取月	令和5年1月5日 現在(累計: 令和4年1月~)												その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		累計
インフルエンザ	検体数	1							1	1		2	15	20	
	インフルエンザ AH1pdm09								1					1	
	インフルエンザ AH3										1	12	13		
	インフルエンザ B									1			1		
	検査中											2	2		

\*9月以降は、インフルエンザ様疾患病原体サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和5年1月5日 現在(累計: 令和4年1月~)

臨床診断名	採取月	令和5年1月5日 現在(累計: 令和4年1月~)												その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		累計
RSウイルス感染症	検体数	15	10	13	17	26	35	20	10	18	26	11	18	219	
	RS					1	1							1	
咽頭結膜熱	検体数		1				1							2	
	アデノ 1													1	
	アデノ 2		1					1						2	
	アデノ 3													1	
	アデノ 4													1	
感染性胃腸炎	検体数	9	1	1	5	9	7	4	3	2	4	4	3	52	アデノ 2(1), パレコ(1), ライノ(3)
	ノロ	5	1	1		1	1	1				1	3	14	
	サボ				1	2			2					5	
	アストロ	1												1	
	ロタ(A)													1	
	アデノ 40/41	1			1	3	1		3	1	1	1		12	
水痘	検体数		1		1									2	
	水痘帯状疱疹		1											1	
	ヒトヘルペスウイルス 6				1									1	
手足口病	検体数		1		1		9	12	4	3	3	1	2	36	エンテロ nt(1), パレコ(2), ライノ(1), アデノ 2(1), アデノ nt(1)
	コクサッキー A4													1	
	コクサッキー A6						6	10	2	3	2	1		24	
	コクサッキー A16				1						1			2	
	エンテロ A71													1	
突発性発しん	検体数							1						1	
	ヒトヘルペス 6							1						1	
ヘルパンギーナ	検体数	1				2	4		1	2	2	1	1	14	パレコ(2), アデノ nt(1), ボカ(1)
	コクサッキー A4										1			1	
	コクサッキー A6						1		1	1	1			4	
流行性耳下腺炎	検体数										1			1	
	ムンプス										1			1	
流行性角結膜炎	検体数	1	1		3	3	7		1	1	1			18	
	アデノ 37					3	6			1	1			11	
	アデノ 53						1		1					2	
	アデノ 54				1									2	
	アデノ 64	1			1									1	
無菌性髄膜炎	検体数	4	5	12	7	11	7	3	1	10	15	5	12	92	
	コクサッキー B1				4						1			4	
	アデノ 41													1	
	単純ヘルペス 1												1	1	
	単純ヘルペス 2										1			1	
	水痘帯状疱疹										1			1	
	EB										1	1		2	
	サイトメガロ				1									1	
	ヒトヘルペス 6			2		1					1			4	
	ヒトヘルペス 7						1					1		5	
	ヒトパルボ B19										3			1	
	ムンプス		1											1	
	検査中		1										1	2	

nt: not typed

## インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス(令和4年9月~)\*

臨床診断名	採取月	令和5年1月5日 現在(累計: 令和4年9月~)												累計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ様疾患	検体数										10	31	50	50	141
	新型コロナウイルス										3	18	31	24	76
	インフルエンザ AH3												1	12	13
	インフルエンザ B										1				1
	ヒトメタニューモ										2	3		1	6
	RS											3	2	1	6
	パレコ										1				1
	ライノ											1	5		6
	ボカ											1			1
	パラインフルエンザ3												4	2	6
	エンテロ D68												1		1
	アデノ 2												1		1
	アデノ nt												1		1
	検査中													2	2

nt: not typed

※令和4年9月より、インフルエンザ様症状を有する患者から採取した検体を積極的に収集し検査する「インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス」が開始されました。



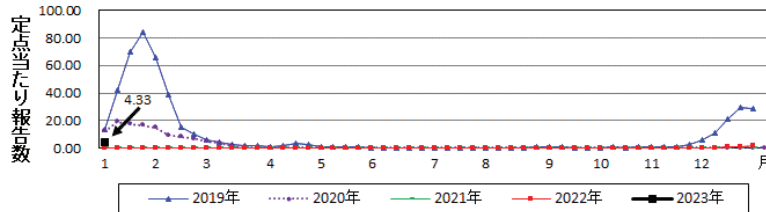
## 感染症の流行状況 2023年 第1週

2023年第1週（1月2日～1月8日）の要点 令和5年1月11日

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、前週より増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	→	★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン